

マイケルJローズ ニュースレター

2010年 春号



愛と光の皆さんへ

こんにちは！

四国山地はまだ少し雪が残っていますが、すっかり春の陽気です。新しい芽が吹いて、春の風、香りを楽しんでいます♪
大阪で暮らす息子は、結婚してから丁度一年です。もともと、付き合っている期間を入れるととっても長いのですが・・・先日、二人に会ってきました。無理せず、お互いを尊重し、仲良く暮らしているのを感じて、とてもうれしく思います。見せ掛けではなく、本当に無理なく仲が良いのです。二人とも自然体で♪

私たち夫婦の場合は、分かり合うために長い時間がかかりました。それはそれで素敵なことだと思いますが、不思議に思うのです。ずっと自分のことが好きと言えて、あまりストレスを感じることなく、他人と比べることなく、あまり常識にとらわれることもなく自分らしく生きられる息子が。

そんなとき、全ての人は、それぞれに本当に年齢に関係なく、何生も生きて、培ってきたものをもっていると感じます。

この人生で出会う人、すべての人が素晴らしく、それぞれの人生で必要な学びをしていると感じられるようになり、生きることが感謝と喜びになってきました。

楽しいこと、うれしいことをたくさんします♪

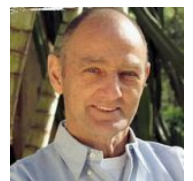
5月末からオランダ、ベルギー、フランスに行ってきます。ベルギーでマイケルのインテンシブも受ける予定です。日々新たなマイケルのエネルギーに浸ってきます。また、報告しますね。

それだけでなく、毎日が、一つ一つが楽しい、うれしい出来事になってきています。

大切に、素晴らしい毎日を♪

たくさん愛と感謝をこめて やすみ

マイケルのお話 by マイケル



天候が不順です。こちらでは、夏が雨季です。しかし、この夏は雨が降らず乾燥した毎日が続いていましたが、ようやく、夏半ばも過ぎて雨季らしくなりました。先月は、サイクロンの影響を受けて記録的な洪水、そしてクィーンズランドでは10年ぶりの雨量となっています・・・私たちが住んでいる地域を除いて！正確に言うと、ここでもかなりの雨が降りました。先月はほぼ200mlの雨量でしたが、もっと降ってほしい！すべての貯水槽、あわせて20万ℓの貯水槽を満たすだけの雨、木々のために下層土に深く浸透するだけの雨がほしいのです。雨の神様がこの原稿を読んだならこの小さな山にさらに800mlの雨をお願いします！

とはいえ、庭はすべてが順調です。私は生い茂り過ぎた草木を取り除く作業を続けています。今年はその作業を楽しめます。空き室に設置した健康器具カーディオ・ジムのおかげです。一日おきにエクササイズしていますが、とても有益です。体がよく反応してくれます。そのため、庭仕事をやり過ぎると必ず起きていた腰痛や筋肉痛がなくなりました。カーディオ・ジムは、20分サイクルのエクササイズで全身運動ができるよう工夫されたトレーニング器具です。この

エクササイズに、毎回、体が気持ちよく応えてくれるのには驚かされます。楽しくて有益です。私はエクササイズに集中し、健康増進がとても嬉しいことを身体に伝えます。すると、全細胞が幸せにパワフルに応えてくれます！多くの人は気づいていませんが、日々の私達の思考とそれに伴う感情が細胞とDNAに伝わっています。自己批判は細胞の健康を損ない、自己賞賛は健康を増進します。

もう一つ、ほぼ毎日、キャロリンと私がしていること、それはチベット体操です。5つの儀式をしているときに、自分の身体をメタフィジカルに見てみると、とても興味深いものがあります。カーディオ・ジムは身体の特レーニングで、とてもシンプルです。チベット体操はエネルギーの動きについて、です。効果的にチャクラを刺激します。チャクラを取り巻くエネルギーの渦巻き(ヴォルテックス)を引き起こし、エネルギーを発生させ、チャクラとヴォルテックスのエネルギーを交流させます。勿論、身体にも有益です。慣れないときつい儀式もあります。しかし、二人とも体調が整い益々健康になっています。

キャロリン、トレイシーと私は、最近、映画「アバター」を見に行きました。印象的でした。特に3Dの映像は素晴らしいものでした。想像力が強すぎる人の中には、その映像の衝撃がとても強いため、美しい惑星パンドラに生まれ変わりますと書き置きして自殺してしまった人がいます。パンドラはとても美しいのに、地球は荒涼として醜いと気分が滅入った人たちもかなりいるそうです。

アバターのような映画から、人々は異なるメッセージを受け取ります。私は、略奪者である人類に衝撃を受けました。同様の映画をこれまでも見た人がいると思いますから、目新しい内容ではありません。しかし、これまでの映画と違い大変シンプルに描かれています。右脳が支配的な惑星パンドラの住人であるナビたちは、全ての生命の一体性を経験しています。その一方で、左脳が支配的である人類は、惑星パンドラにある資源を略奪しようとします。

左脳から見る人生と右脳から見る人生は大変違います。左脳の人は、見ると予測する、期待することを見ます。それは、物質的な見方に偏っています。右脳の人には期待がありません。彼らには物質界を超えているけれども物質界と統合するメタフィジカルなエネルギー場が見えます。

左脳は人生を、分離、孤立、競争として見ます。世界を批判的な判断と比較の目から見ます。何事も、新しい目から吸収することはありません。左脳は、より偉大な現実に触れることなく思考から人生を見てしまいます。

右脳は、人生に全体性、つながり、支持を見出します。不思議の感覚で世界をみます。物質的な生命すべてを取りまき、すべてを含むエネルギー場をみます。右脳は人生を瞬間から見て、新たな喜びでその新しさに触れます。すべての生命のつながりを経験し、物質的な生命は、ワンネスである意識の多様な表現であることを知っています。

アバターから一つの質問が起きます。種として私たちはどうしてこれほど左脳優位になってしまったのでしょうか？そのことが、意識の広がりや抑制するコントロール手段として人類に課せられたことも、私たちは未来のない進化へと間違った道を選んだことも、認めます。一つはつきりしていることがあります。右脳の全体的な認識の経験を、左脳と統合させ、過度に物質的な現実を再評価するまで、私たちは種として問題を抱え続けます。アバターは、略奪しようとする左脳の侵略者と科学技術の愚かさを描く一方、生き延びようとするワンネスのナビを生き活きと描いています。「賢さは愚かさと手をつなぐ」・・・ジェームズ・キャメロン監督はそのことを映画で表現しています。

アバターは、完全なタイミングで上映されています。映画からの考察です。私たちは、自己満足を変える何かが必要です。今、私たちは変化の時代にいます。かつては極端とみなされていた人間の行動が今では、あたり前になっています。思考と感情が・・・いくつもの人生を通して・・・私達の人生の進む道を創造します。長年の間に馴染みとなり慣れ親しんでいる道を、私たちは去り難くなっています。その上、その道にある深い溝にはまったままにしていることにも、その溝が、絶えずそれ自身繰り返す条件付けされたプログラムであることにも気づいていません。そのことを受け入れ、条件付けされた習慣から新しさへの旅を押しすすめるために、時々極端な、あるいは勇気ある行動をとることが必要となります。

キャロリンの息子、ジョナサンが私達の家にも三週間ほど滞在していました。年齢を感じていない年配の私が、感情的にナイーブで人生に対して圧倒されるほどの熱意をもった二十代半ばのジョナサンを観察するのは面白いことです。私の子供たちは 40 代前半から後半になっています。若い人たちがもつ人生への強い興味はもうありません。大人になった多くの人には、知的な傲慢さと「自分は正しい」という態度からの価値判断があります。怒りをたくさん抱えたままに悲しいことです。どうして気づかないのでしょうか。あなたが人生に差し出したことが何であれ、いつもブーメランのように返って来ることに…まったく思いがけないときに！

ジョナサンが滞在中、毎日のお楽しみタイムの副監督はジョナサンでした。勿論、キャロリンが監督です！お楽しみタイム以外の多くの時間を、私は最新本「Through The Eyes Of Love…Book Two」の執筆に費やしています。新刊を出すたびに同じことを書きますが、これまでで最高の本です。内容は、最近経験しているパンとのメタフィジカルな旅についてです。以前行ったことのない現実、領域へも旅しています。数年前の私ではできなかった旅もしています。そうするためには、意識を広げる能力が要求されました。まだ書き終えていませんが、残り一章ほどです。あなたがこのニュースレターを読む頃には書き終えているかもしれません。

私は今、フェイスブック(訳注:外国版のミクシィに似ています)に参加しています。あなたはきっと驚くでしょうが、私も驚いています！強いられたのか、上手く操られたのか、やり込められたのか定かではありませんが、人生と同じくらいそこで何をする事になっているのか分かりません。それは小さな社会のネットワークです。とにかく、フェイスブックに書いた私の洞察をあなたにも

「抵抗は、覚醒を求めるふりをします」時間かけて考えてみてください。

もうすぐ会えるのを楽しみにしています。

愛と光のなかで マイケル

質問と 洞察 by マイケル



質問とは、自分の外に答えを求めていることを意味します。覚えておいてください。質問があるときは、あなた自身より深いところにすでにその洞察があります。それが一体性というものです。このコラムはあなた自身の内なる洞察や知恵への飛び込み台となるものです。

質問: マイケルが良く使う言葉を明確に説明してもらえませんか。たとえば、魂、マインド、スピリット、より偉大な現実、自分(self)、セルフ(Self)、エゴなど。よろしくお願いします。

洞察: 下記は私が良く使う言葉の洞察です。

魂とは、全体的な成長の道に沿って生まれ変わり続ける不滅のセルフ(Self)です。

セルフは、あなたである本質的な存在です。

スピリットは全ての生命の本質そのもので、意識の運び手です。

意識は叡智がはたらくときの、叡智は意識がはたらくときの骨格です。

魂、セルフ、スピリット、意識、叡智、すべては神です。

神はこれらすべてです。

分離は、「すべては神、神はすべて」が偽りであると信じています。

ワンネスは、分離が幻想であることを知っています。

この瞬間にのみ十分に意識的であることができます。

およそ93パーセントの人が、93パーセントを潜在意識から生きています。

潜在意識から生きると、この瞬間を十分に意識して生きることができません。

「内なるところからの直接的な知」とは、瞬間にある叡智です。

知識は過去から収集した論理と理由に基づいています。

自分であると思っている自分(self)とは、一時的な条件付けの集合です。

エゴは、私たちが全ての生命から分離していると信じ、生き残り、成功しなければと信じています。

失敗と成功はマインドが作り出した幻想です。

より偉大な現実とは、物質的な世界とメタフィジカルな世界、全てを含むワンネスの世界です。

個人の現実とは、その人がそうであると考え、信じる世界です。

叡智からマインドを使いましょう、さもなければ、マインドは私達の習慣を強める普遍的エネルギーとなります。

愛は感情ではありません。

意識して愛することはできますが、意識しないで愛することはできません。

感情は、愛ではなく、愛を表現することはできません。

感情には3段階あります。

より低い感情: 利己的、批判的、怒り、許さない、自己破壊

中程度の感情: よりバランスがある、許し、受容、同情、思いやりがある

より高い感情: 癒し、平安、喜び、共感、愛情深い、自己創造的

より高い感情的な愛を私たちは愛と言いますが、愛ではありません。それは大抵、条件付きの愛です。

愛は無条件です。愛より大きいものはありません。愛は神です。神は愛です。

スピリチュアルな覚醒とは、セルフを愛する、神を愛する、生命を愛する・・・全て一つです。

愛は、愛を求めたり、愛されることを求めたりしません。なぜなら、愛は愛であるから。

質問: あなたたち二人は、素晴らしく飛躍しました。キャロリンは身一つでアメリカからオーストラリアへ移住しました。それには勇気と信頼が必要です。愛はとてもパワフルだということ示しています。ある意味、挑戦的にも感じています。私には失うこと、失う恐れに対する痛みがあります。その恐れが私を作り、私を支配しています。あなたたちは、喪失の痛み、ひどい状況から素晴らしく成長しました。しかし、痛みが学びにならないときや痛みが続くとき、私はそこに叡智を見いだせません。どうすればいいでしょう?

洞察: 痛みを教師として用いる必要はありません。それは、愚かな習慣です。何故痛みが? 私たちが、愛を無視するから。あなたは、痛みが続くとき、そこにある叡智を見出せないと書いています・・・よいことです。痛みを教師とする、それは愚かなことだから。

愛する人が亡くなると、私たちは喪失に焦点をあてます。愛した人は、旅を続けているか、あるいは、旅を終えています。どう考えるかは、私たちが何を信じるか次第です。つまり、すべての苦しみの焦点は、私達次第です。私たちは、苦しみを人生の一部と思っています。苦しみを信じることによって苦しみのある状況を作ります。でも、そうする必要はありません。トリーニーは生き続けています。彼女の移行後も、私たちはお互いに交流しています。それでも、私は苦しみました。彼女に執着していたからです。そして、私の焦点は喪失でした。私の痛みは、どれほど彼女を愛しているかを示していると思っていました。とても人間的ですが、愚かです、勿論、彼女がいなくて寂しかったし、彼女を愛していました。今も、です。しかし、私の痛みは、自分で作り出したものです。

学んだこと、それは、痛みと苦しみを愛と喪失の名のもとに何年も持続させることもできるし、彼女が望んだように、その経験から成長し、二人の愛を損なわないで豊かな充実した人生を送ることもできることです。

つまり、焦点をあてるところに、エネルギーは流れます。苦しみの原因に焦点をあてると、苦しみは続きます。苦しんでいる意識は、愛の意識よりもかなり低い状態です。無条件に愛しながら苦しむことはできません。愛は苦しみではないし、誰かが所有するものでもありません。愛が唯一真の自由です。より低い感情で生きている間は、苦しみます・・・そして、その苦しみは道理にかなっていません。感情的な焦点を中程度の感情まで高めるなら、苦しみを終わらせることができます。そして、自分自身と人生を素晴らしいと感じ始めるでしょう。十分に泣いたら、自分のネガティブな感情をすべて取り除くと言われていたのですが、違います。人生はこの瞬間にあります。あなたがどこに焦点をあてるかです、それが人生における感情的な内容となります。過去に焦点をあてると、過去の感情を現在に持ち込みます。より高い感情から生きるとき、あなたは無条件の愛の入り口にいるのです。

明確にしましょう。苦しみは、勝手に持続しません。それは愛を選択しなかったことから生じる結果であり選択です。苦しみが続くのは、あなたが苦しみに執着し手放さないからです。悲しい選択です。愛を選択しましょう。どんな状況でも愛を選ぶのです。ひどい扱いを受けているなら、愛を選択し、そこから離れなさい。家族から侮辱されているなら、愛を選び、彼らを選択した人生を送らせてあげましょう。あなたは、あなたの人生しか生きることができません。多くの人は、他人に、家族に、こう生きるべきと考える人生を送らせようとします。そして、苦しみます。手放しましょう。

喪失と喪失への恐れは、所有や支配からきています。あなたが生まれるとき、それまでのいくつもの人生であなたが自分に与えた贈り物しか持ってきません。本当にこのことがわかると、あなたは平安を見出すでしょう。また、人生を去るとき、この人生であなたが得た本当の愛、洞察、知恵、思いやりの質などを持っていくこととなります。このことがわかると平安は大きくなります。愛は何も失いません。愛でないものについて心配したり苦しんだりする価値はありません。愛を生きることがあなたの真実になるとき、あなたは、平安という聖なるスペースで生きることとなります。その聖なるスペースを・・・失うこともあるでしょう・・・しかし、あなたは直ぐに取り戻します。やがて、その内なる平安はあなたの日々の現実となるでしょう。

質問:私の目的は、私を不当に扱う他者を批判しないで、経験しなければならないプロセスと、通らなければならない内なる旅を本当に理解することです。どんなマインドセットがここでは使われるべきでしょうか？マイケルが話す意識の真実と広がりは何ですか？子供の時、両親から捨てられたこと、そして家族からの拒絶に本当に苦しみました。今、私は立派な技師ですが、関係ありません。私の過去が私を捕らえます。彼らを許すことができないのです。私の遺伝子には許しがたいようです。

洞察: 質問への答えは、あなたが人生をどう見るか次第です。キリスト教徒の狭い見方から・・・一度きりの短い人生、人間は罪深い存在など・・・と見るなら、理解することが難しくなります。もっと全体的な見方をすれば、より広いものが見えます。まず何よりも自分の人生のすべてに責任を取る必要があります。あなたの意識は、様々な過去世からの重荷を持って生まれてきます。この重荷のほとんどは感情的なことです。ですから、同じような重荷をもっている両親のもとに生まれます。遺棄と拒絶が、あなたの基本的な問題であり、これは、あなただけでなく、とてもよくある問題です。この問題があなたの人生に影響を与えているということは、まだ解決していないことを意味します。あなたが左脳優位の人であることは明らかです・・・なぜなら、そういった人にとって許しとは殆ど不可能だからです。あなたは理解する必要性に悩まされています・・・左脳です・・・しかし、いくつもの人生から起きていることなのでどうしてそうなったのか理解することはほとんど不可能です。理解するよりも行動する必要があります。理解できなければ行動できないと考えるのは左脳です。あなたの両親とあなたが、いくつもの人生でお互いに不当な扱いをしあったことはない、どうしてわかりますか？何事もあなたに起きたことの弁解にはならないし、何事も起きたことを変えることはできません。

あなたの人生はどこにありますか？あなたの頭の中ですか、それともこの瞬間ですか？頭の中には、不当に扱われてきた人生があります。この瞬間にいるなら、あなたはとても純粋な存在です。どちらが、あなたに最高の人生を差し出しますか？許しについては忘れなさい。私たちは自分の現実を創造しています。あなたの子供時代は、それまでのいくつもの人生のあなたの生き方から成り立っています。許しは、非難と隣り合わせです。許しながら、あなたは責め続けることとなります。その全てを手放しなさい。感情面で健全な人生を創造しなかったことを認めるのです。だからと

忘れないでください。これはあなたの両親や家族についてではなく、すべてあなたについてです。低い感情的なレベルで生きるなら、出口はありません。中程度の感情レベルで生きるなら、平安と和解を見出すことができます。より高いレベルから生きるなら、内なる平安とそこに関わる人々への愛を見出すでしょう。

質問にあるマインドセットについてですが、それは左脳の質問です。マインドからではなくハートから問題に近づかなければなりません。論理的に考えれば済む技術的問題ではありません。あなたのハートとフィーリングに関わることです。両親や家族に対してハートが閉じているなら、あなた自身にも閉じています。頭で考えることが問題です。本当の問題は、あなたのハートがあなたに対して閉じていることです。私にもあなたのような息子が一人います…彼は私を責めています！左脳です。たとえあなたの両親が受容的で愛があったとして、あなたのハートがあなたに対して閉じているなら…やはり両親を責めているでしょう。

許しの遺伝子があなたにない…興味深い言葉です。遺伝子にないとしたら、あなたがその遺伝子を入れなかったこととなります。私たちは、遺伝子によって動いているロボットではありません。遺伝子と私たちはパートナーです。自分を愛すれば、遺伝子は体中で愛を表わします。自身を嫌いであれば、遺伝子はあなたの嫌悪や怒りを表現し、身体は苦しみます。それは、不健康や病気への道です。まず、あなた自身がこの瞬間に完全な存在であることを受け入れることです。そして、その完全さを遺伝子に身体全体で表現させるのです。やがてあなたはあがあるがままの両親も家族も受け入れられる自分を見出すでしょう。あなたと同じくらい、彼らも内側で傷ついています。覚えていてください。あなたが他の人に差し出したことがどんなことであれ、あなたの身体のなかで表現されることとなります。ブーメランの法則です。

質問: 今、オランダではヤギに病気がはやっています。病気の名前は Q 熱です。そのためヤギを飼っている牧場では健康なヤギもすべて殺さなければなりません。牧場主にとってもヤギにとっても悲しいことです。90 年代後半の狂牛病と同じ事態です。広い視野からの洞察をお願いします。何故起きるのでしょうか？

洞察:これは、より広い視野を私達に見せるために起きているのかもしれませんが。正直、私は Q 熱について聞いたことがありません。違う種ですが、狂牛病の繰り返しのようなようです。ここでの鍵は、病気と不調和です。豚は豚インフルエンザにかかります。乳牛は狂牛病のほかにもたくさんの病気にかかります。そして、今、ヤギです。そのうち羊にも同様のことが起きるでしょう。繰り返しますが、鍵は病気と不調和です。病気が問題になっている動物はほとんど家畜です。ここに人間の関わりがあります。病気と人々。私たちには病気への強い恐れがあります。あなたが焦点をあてるところへ、エネルギーは流れます…私たちは病気を引き寄せます。恐れはとてもパワフルな焦点です！

私は、乳牛を飼っていました。だから、よく知っているのですが搾乳の度に殺菌します。個人的には、清潔を推奨します。本当に清潔な搾乳装置は病気を引き起こしません。私のクリームが品質等級二級に落ちたときのことで。私の観察では、搾乳装置の殺菌が過ぎると、病気を潜ませるようでした。清潔な装置は、バクテリアやウィルスの良いものと悪いものとのバランスを保ちます。過剰な滅菌は良いバクテリアとウィルスを殺し、本当に悪いウィルスを抑制しないので、その結果、病気になります。病院も同じ問題に悩まされています。ブドウ球菌です。乳牛、ヤギ、羊の酪農、そして病院も、すべて、殺菌すればするほど、より強力な殺菌剤を使えば使うほど、ブドウ球菌は、殺菌剤に対して耐性ができ、さらにパワフルになります。

酪農家だった私は、それまでのやり方を変えました。すべての殺菌剤の使用を止め、温水をかけ、酸性の脱脂乳で洗い流しました。それ以来、品質は一級でした。もう一つしたことがあります。私の乳牛は畜産で飼育される商業用の家畜と同じ位不健康でした。どうしたらよいか良く考えた末に、私は、次第に、ためらいながら、牛との関係、私自身との関係を変えていきました。何年もすると、私は有機農法の先駆者になっていました。ただのテクニクとみなす人もいましたが、私にとってはホリスティックな農法でした。大地、牧草、乳牛、搾乳プロセスと私自身との間に、つながりをもちました。そのつながりで、すべてが変わりました。土壌はバランスが良くなり、牧草はより健康になりました。牛もそれまでよりも穏やかで幸せそうになりました。私は動物に対して辛抱強く優しくなりました。信じがたいかもしれませんが、すべてが生き生きと健康的になりました。

家畜の病気は、不調和の症状です。土壌、牧草、干草、とりわけ大切なことは、酪農家自身に調和をもたらすことで…そうすると変化します。病気を、警鐘として受け止めることができます。家畜の病気は、今、非常に強力な病気になっています。科学者は、もっと強力な薬が、対抗策であると考えます。間違いです。強力な薬は、ますます抵抗力のある強力な病気を作り出します。家畜の病気は、私たちが不調和であることの反映です。それには農家や酪農家だけでなく、消費者も含まれています。食べ物について、どのように生産されているかについて、知らない、あるいは気にしない人たちがたくさんいます。人々が、生命力のある有機農産物を求めるようになると、大地、牧草、野菜、家畜…そして私達の病気や不調和は健康と調和に向うでしょう。

おそらく、これが起きている理由かも知れませんが…ですから、私たち自身をもっとよく見直しましょう。

私たちは、生命を物質的な形でのみ見ます。生命の物質的な表現のみを見ます。狂牛病が発生したとき、何万頭もの牛が殺されました。私たちは、そのことをひどいと思います。どうしてですか？ビジネスとして扱われる牛、ヤギ、羊は、生産的でなくなったとき、牧草に囲われ、残りの人生をのんびり暮らすと思っているのですか？そんなことはありません。殺されます。搾取される前に殺されるのと、搾取された後に殺されることにどんな違いがありますか？皮肉ではありません。これは、消費者が知りたくない現実です。私達、消費者は偽善的です。農家の中庭で飼われる雌鳥は8年から10年卵を産むことができます。商業用の雌鳥はずっと搾取されるため早くに卵の生産が落ちます。ケージ飼いで18ヶ月、いわゆる放し飼いで3年ほどで殺されます。

現実には、酪農家も消費者も家畜に殆ど関心がなく、私たちは、皆、不調和になっています。大地と人々、人々と大地。人々と家畜、家畜と人々。人間の防壁を越えてさらに強力な病気が動物を襲うのにどのくらい時間がかかるでしょう。私たちは長い間蒔き続けた病気の種を刈り取ることとなります。

最悪のシナリオは、薬は殆ど役に立たなくなることです。その結果を決めるのは、各人それぞれとセルフとの関係になります。セルフと調和のある関係なら、あまり問題は起きないでしょう。不調和の関係にあるなら、大きな問題が起きてくるでしょう。

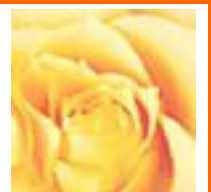
私たちはそれぞれに自分自身の現実を創造しているのです！

マイケルに質問のある方は下記のアドレスにご連絡ください。

英語での質問はキャロリン宛：carolyn@roadswayusa.com

日本語は、こちらへ：yasumi@galaxy.ocn.ne.jp

トレイシーの世界 by トレイシー・ローズ



こんにちは。新しい家族の一員を紹介します。ペットではありません。だって彼は庭の中を自由に暮らしているから。彼はイースタン・ウォーター・ドラゴンの成長した雄です。頭から尻尾の先まで、約76センチあります。ここに掲載した写真は、ガイドストーン(訳注:「魂への旅」に登場します)の上に座っているところを撮ったものです。ドラゴンも石も日光浴しています。彼は、ここに住む女性を、自分の取り巻きとみなしているようです。女性が庭にいと隣に来て座ります。誰かが、庭で何かをしているとき、振り返ると、彼がそこにいます。犬のように私達の後をついて来ます。そんな彼は、ある日、別のドラゴンと闘いました。そのため頬を縫いました。それ以降、私たちは、彼をスティッチと呼んでいます。彼は小さく切った果物、こおろぎなどの昆虫、ゴミムシダマシ、蜘蛛などが好きです。

私はまだ野生動物病院で週2日、ボランティアとして働いています。それに加えて週1日は、午後2時半から夜10時半まで働いています。病院には、野生動物、様々な動物がいます・・

注射をするため豪州産ニシキヘビを抱えていたときの事です。なんと私の靴に彼の血のまざった尿がかかってしまいました！

親子のコアラが運ばれてきたときです。私は、小さな赤ちゃんコアラの顔に呼吸補助のためマスクをあてました。その赤ちゃんコアラと、母親のコアラは、至近距離で撃たれていました。母親は足に銃を受けただけだったので、生き残りました。赤ちゃんは、肺と胃を撃たれていました。助けることはできませんでした。

病院ではほぼ毎日動物が死んでいきます。死がいつも訪れる農場で私は育ちました。だから、私にとって死は終わりではありません。悲しいことですが、でも私は生命の力である魂は生き続けると信じています。

たくさんのコアラや動物が元気になるのを助けてもきました。元気になった動物は自然に帰します。私が焦点をあてるのは、こういった幸せな瞬間です。父がいつも言うように「あなたが焦点をあてるものを引き寄せる」です。

次回まで・・・ドラゴンがあなたの人生にもいますように！ 愛を込めて トレイシー

追伸

上記の文章を書いて2日経ちます。昨日の朝、スティッチが、オオヒキガエルに飛び掛り、その頭をつかみました。カエルが見を守るために、頬のリンパ線に隠しているロー杯分の毒素をスティッチは受けてしまいました。数時間後、彼は死にました・・手放しのレッスンです。

意識のコラム by マイケル



数ヶ月前のことです。自由意志について話してほしいとたのまれました。自由が大切な言葉になります。自由意志とはどんなことでしょうか・・あなたがしたいようにする自由？そのようです。本当に？国の法律を愚弄するのも自由ですか？違います。でも、そうだとすると自由が少なくなります。本当に？国の法律を愚弄する必要がありますか？おそらく、ありません。そうすることで自由を取り戻せますか？こういったことを考えると、物質的なレベルでの自由意志は殆ど意味をなしません。それは言葉であって、現実ではありません。結婚を解消することで自由意志を行使する人がいます。それは本当に自由意志でしょうか？子供時代の条件付けによって、あるいは、感情的な重荷を持って生まれてきたために離婚する可能性もあります。それは自由意志とは言えません。これこそ自由意志と認めることも、自由意志を経験することも、それほど簡単ではありません。

物質的な現実において、自由意志は現実というより幻想です。信仰の自由はどうですか？その自由は？あなたに子供時代からの信条、今も信条があるなら、人々が山ほど抱えている信条を自分のものとしたのではありませんか？そこに自由はありません。あなたの信仰はどうでしょう？あなたが、英国教会派なら、それがあなたの信条の土台です。自由はありません。カトリック、仏教、安息日再臨派、バプティスト派、モルモン教、原理主義、イスラム教、もっとたくさんありますが、これらはすべてあなたが受け入れた宗教的信条です。そこに自由な意思はありません。大体、私たちは両親の信条をもって大人になります。成人して、多くはその信条を排除しようとしています。反発、反応です。そこにも自由意志はありません。自動的に、反射的に反応する、それは自由意志ではありません。反応は、自由の放棄です。反応は、恐れから、過去から来るものであり、自由はありません。

一分間、考えない自由はありますか？試す自由はありますが、少しの間でも、ネガティブな思考から自由でいる人は殆どいません。いつも誠実に話す自由はありますが、そうしていますか？あるいは、そのような自由の代償は高つくのでしょうか？自由な意志、それは素晴らしい概念ですが、これこそ自由意志とみなせるものはめったにありません。感情的な自由意志はどうでしょう？それは、不可能なことです。感情ほど私達を条件付けるものはありません。私

私たちは感情を抑圧するか否定します。思考が感情に先行しますが、私達の反応はたいい感情的なものです。私たちは感情面で愛を強く欲します、そして、お互いに本当の気持ちを分かち合うことが下手です。通りで人々に話しかけ、肯定的なことを言ったり、お互いに愛ある言葉を分かち合ったりする自由な意志がありますか？そうする自由はあっても、できない人が殆どでしょう。公衆を前にしての演説はもっとも恐れる一つです。何故？私たちは拒絶とあざけりを恐れます。その恐れは自動的に起きるもので、選択の自由はありません。勿論、克服することはできますが、多くはそうしません。怒りは感情的な自由意志ではありません。それは感情的な反応です。残念ながら、私たちは感情に条件付けされています。

自由意志はどこにもないのでしょくか？政府は、人々に自由が多くあることを好みません。概念的な自由は別ですが、賢い嘘が真実であると私達を確信させようとする政治家がいます。彼らは、真実が大切ではなく大事なのは人々の認識であることを知っています。私達の思考を監督し支配しようとするメディアがあります。マインドコントロールを駆使する宣伝方法によって、精神的に、感情的に人々に影響を与えます。私たちは、自由意志の行使を積極的に反対する社会に住んでいます。社会の総意による現実です。総意の意志がかなえられるべきであり、個人の自由とは、総意が許すことだけなのです。

現代は、自由な意志ではなくコントロールされた意志の社会です。私が一番良く見かける条件付けは自己批判です。

ワンネスとは全ての生命がつながっていることです。物理学者は生命のつながり(ウェブ・オブ・ライフ)について話します。これは、セルフ(Self)の他には何も無いという意味です。セルフとはあなたのアイデンティティではなく、本当のあなたであるメタフィジカルな存在のことです。ですから、誰に対してであれ、何についてであれ、あなたが批判すればその毒を受けるのはあなたです。批判がとても否定的なら、その毒気にあたるのはあなたです。ブーメランの法則です。どんなことであれあなたが差し出したものは、あなたに返ってきます。つまり批判はすべて自己批判です。自己批判を終わらせることはできるのでしょうか？それは可能です。私は自己批判しません。以前は、よくしていました。とてもひどい批判を。自己批判は、不安や憂鬱を引き起こし、心臓病や不健康の原因となります。自己批判をやめるための自由意志が必要ですが、私達の意志そのものが条件付けされています。多くの人が、条件付けを自分で受け入れています、それが自分に不利であるとわかっていても。自己批判を止める自由な意志はどこにあるのでしょうか？

もう十分だと思います。本当の自由意志について話しましょう。はっきりさせておきたいことがあります。自由意志の行使は骨の折れる選択です。思考を選択する自由はありますが、それは簡単ではありません。シンプルですが、簡単とは言えません。

まず第一に、自由意志はあなたが意識して生きることを要求します。世界中の殆どの人が、日々91%から 99%を潜在意識で生きています。潜在意識で生きる、そこに自由意志はありません。過去のプログラムから生きているのです。時々、プログラムの支配を取り除こうと自由意志が提案しても、すぐにプログラムが自己主張します。そして、あなたは明日から意識して生きよう決めます。しかし、明日が来ることはないあなたにはわかっています！

スピリチュアルな道に従う決意、それはあなたの自由意志ですか？それとも、それは魂の選択の時が来たということでしょうか？何かをグズグズ先延ばしする、それは条件付けされた潜在意識のプログラムです。私たちは先入観なく自由に考えようとしません。自由に考えるとは、学校で学んだ通りに考えることや、左脳優位な思考をすることでもありません。自由に考えるとは、脳をより高いエネルギーと同調させることであり、そうすると新しい創造的な思考が脳の中枢を流れるようになります。しかし、私たちは思考を次から次へと粗製乱造し、新しい創造的な思考を受け取ることはめったにありません。

自由意志を育てるには自己訓練が必要ですが、訓練の必要がなくなるまでにすることは可能です。それでは、自由を得るためにマインドと戦わなければならないとあなたは思うでしょう。しかし、そうではありません。マインドと戦うと、得ようとするものとまったく反対のものを作り出してしまいます。何度も言うように意識して生きることが必要になります。あなたの思考に気づく、非難するのではなくその思考を観察することが必要になります。意識して生きることが確立すると、思考が勝手に動くことは減り、思考を高めることに焦点をあてるようになります。そうすると思考はより自由に、受容的になり、ハートが歌いたくなるような洞察をあなたの人生に示すでしょう。

自由意志を実践するために、あなたの全存在は、いわば、微調整されます。これまで想像もできなかった自由を経験し始めます。物事に条件反射的に反応するのではなく応答できるようになります。恐れは反応し、愛は応答します。恐れは、条件付けされた過去からやってきます。しかし、愛はこの瞬間からのみです。人生にこの瞬間から応答するとき、それがもっと楽しい生き方であることがわかります。脳も、そのほうが好きです。幸せな酵素とホルモンを放ってその喜びを身体と分かち合います。それは、左脳優位ではなく全脳の活動です。

自由意志の実情は、概念とかけ離れています。自由意志から生きるとは、ちょっとしたジョークです。自分で質問します。この自由意志は誰のもの？私のアイデンティティのもの？セルフ(Self)と呼ばれる私のより高い側面から？「自由意志」とはセルフの意志です。さらに、尋ねます。私は自由意志を学んだのか、あるいはずっとあった…ただ自由意志に手が届かなかっただけ？セルフに明け渡すことで自由意志を手に入れたのでしょうか？そうなら、私の意志にはどれほどの自由があるのでしょうか？

私自身のことを調べてみます。スピリチュアルな道を選んだのは私の自由意志からでしょうか？覚醒しようと、気づかないままにたくさんの痛みと苦しみをもたらしたのは私の自由意志からでしょうか？あるいはセルフである大いなる存在の意志が、この人生でもっともふさわしい時期にもたらしたのでしょうか？人生が私に教えてくれたこと、それは自由意志の行使とはセルフの意志から生きることです。セルフの意志とはスピリチュアルな成長です。ですから、自由な意志とは、「明け渡し」です。私はアイデンティティの意志にではなく、より高い意志に明け渡しました。より高い意志とは、本当の私である永遠のセルフです。

条件付けされたプログラムを終わらせましょう。

そして、セルフの意志から生きましょう。

心配しないで！私ができたのだから、あなたもできます。

愛と光のなかで マイケル

ユニバーサルラブ by マイケル



全宇宙的な普遍的な愛(ユニバーサルラブ)・・・より高い意識を得る・・・生命・人生の意味
ユニバーサルラブ、それは、全ての制限を超えたものです

私たちは、パーソナルラブ(個人的な愛)に慣れ親しんでいます。そこには、怒り、虐待さえもあります。それは本当の愛からははるかにかけ離れた表現です。すべてを含むユニバーサルラブは感情ではありません。それは、意識的な創造であり、無条件です。真の自由です。個人的な愛をはるかに凌ぐ、より高い意識の状態からくるものです。

私たちは個人に属する愛、パーソナルラブに慣れ親しんでいます。個人的な愛には、愛する人に向ける怒りも、虐待さえもありません。

個人的な愛は、高価な所有物、新車などにも表現されることがあります。それは、強い感情の表現です。ユニバーサルラブは感情でもなく、感情で表現されるものでもありません。ユニバーサルラブは意識的な創造です。それは無条件であり、真の自由です。個人の愛の表現をはるかに凌ぐものであり、意識の高い状態からのものです。ユニバーサルラブによって、意識のより高い状態が達成されます。

愛を愛のまま表現させるだけでいいのです。私たちの信念が、人生の経験を限定し、人生を作ります。つまり、内なる真理を支持しない信念を手放すことによって、より高い意識の状態へ向かいます。

ユニバーサルラブを経験するのはこのより高い意識状態からです。大いなるセルフ(本当のあなた)とあなたの関係は、人生とあなたとの関係です。私たちが表現するこの本質的な関係は、意識の土台です。そして、日々の暮らしの中で、私たちは意識の状態を上げたり、下げたりしているのです。

人生の意味は何でしょう。スピリチュアルな旅をする人が良く尋ねる質問の一つです。私が言葉で答えたとしても、知的な理解には意味がありません。しかし、あなた自身の意識の中で答えを見出す方法を示すことはできます。これは、とても意味あるものとなります。一つ確かなことがあります。

あなたが、人生の旅を選びました。その旅は、あなたが人生の意味に十分に気づくまで終わることはありません。あなたは、魂として表現される自分と、スピリットとして表現される日々の生命・人生との、スピリチュアルな結合、スピリチュアルな調和に関わっています。この結合は、壊されることも、引き離されることもありません。ですから、人生の意味を決定する普遍的な法則を学ぶことは賢明です。

そうすることで、あなたは、あなたの人生に、真の意味をもたらすことができます。

私たちは、大いなる愛であるセルフ(本当のあなた)を知ることの意味も価値も見出せないで生きてきました。とても長い間、集団として生きてきました。いま、優雅に、確信をもって、あなた自身の道を歩くときです。同じままでいることを手放し、あなたの新しさを抱きしめるときが来ています。

これが、私のセミナーへの招待状です。

【2010年インテンシブへのお誘い】

変化があなたにとってふさわしいタイミングなら、大きく変化しましょう。

あなたの思考や感情を調べ、もうふさわしくないと感じるなら・・・手放しましょう。柔軟に！

何事も固定されるべきではありません。あなたが会話で、何かを信じると話しているなら、インテンシブは、あなたの信じることを手放す手助けができます。信念は、閉めた扉になります。身近にいた人が最近、新しい信念体系を持ちました。彼にとって私はふさわしくなくなり、彼の人生から私を締め出しました。信念は扉を閉ざします。閉められた扉を通り抜けるのは大変難しいことです。あなたを感情的に安全であると感じさせる信念は、あなたの世界をより小さく、閉ざすことによってそうします。成長する良い方法ではありません。私たちは自分の世界を小さくするのではなく、より大きく広くするためにここにいます。

インテンシブでの主要なトピックは、普遍的な愛、ユニバーサルラブです。

より高い意識をえる・・・それはあなたの世界を多次元的なものへと成長させることです。

人生・生命の意味とは・・・勿論、あなたの人生・生命の意味です。

これがインテンシブの本質です。私は喜んで、人々が長い間もってきた信念をはがします。左脳の浅い理解から、全脳の「知」へと連れ出します。あなたは、このことにオープンである必要があります。私が話すどんなことも、あなたに受け入れるよう強いることはしません。あなたが抱えている同じ問題を私も抱えていました。目覚めたスピリチュアルな教師だからといってなんら違いはありません。違いは、そういった問題をどう扱うかにあります。その違いは、コントロールや受容の方法、またはテクニックにあるのではなく・・・私の意識の状態にあります。

インテンシブではユニバーサルな愛の経験と人生の意味を分かち合います。

本当にあなたを愛するからです。

私にとってあなたを愛するためにあなたを知る必要はありません。

私は自分を本当に愛しているのであなたを愛します。

これが、喜びにあふれた充実した人生の鍵となります。

だから、来てください・・・共に、ユニバーサルな愛によって私達を満たしましょう。

2010年度マイケルセミナーのご案内

日本でのマイケルセミナーの日程が決まりました。自然界を統括する大いなるスピリットのパンから、メタフィジカルな存在から、そして日々の中で、さらなる学びを深めているマイケルです。今からは是非予定を立てておいてください。

オープンになって広い広い世界を 自由な喜びを 無条件の愛を経験しましょう♪

by やすみ

●東京ウィークエンドセミナー 賞賛のパワー The Power of Appreciation

私たちは、意識しないとたいいてい良くないことに焦点をあわせがちです。そして、無意識に人生へネガティブなことを引き寄せるのです。

あなたのエネルギーを良いことに、ポジティブなことに向けましょう。日々が賞賛と感謝の気持ちであふれるなら人生はとても豊かで充実したものになります。

心からの賞賛と感謝はあなたの人生を素晴らしいものへと変容させるでしょう。

- ◆日 時: 10月2日(土)・3日(日)
- ◆場 所: 未定(東京または埼玉)
- ◆参加費: 50,000円 **早期割引: 7月31日までのお申し込み 47,000円**
- ◆お問い合わせ先: 阿部哲子 048-837-2145 goddesstetsuko802@jcom.home.ne.jp
- ◆詳細・お申し込みフォーム マイケルホームページ URL: <http://www.roadswayjapan.com/>

●長野スピリットオブネイチャー メタフィジカルな自然との繋がり The Hidden World of Nature

目に見える、手で触れることのできる美しい花々、優雅に動く動物、壮大な自然を私たちは賞賛します。しかし、そこにある目に見えないメタフィジカルなエネルギーとつながることはなかなかできません。

大いなる自然について、そして自然のスピリットとの関わりを深めましょう。私たちは自然とひとつです。自然のスピリットの深いつながりは、生命への賞賛を深めるでしょう。

- ◆日 時: 10月5日(火)10:00～10月7日(木)15:00
- ◆場 所: 長野 女神山ライフセンター(上田市大字野倉 84-2)
- ◆参加費: 68,000円(宿泊・食事込み) **早期割引: 63,000円(9月15日までにお申し込みの方)**
- ◆お問合せ先: メール Roadsway Japan スタッフ 中村舞 info@roadswayjapan.com
電話 0897-34-8914 Roadsway Japan 代表 大亀 安美
- ◆詳細・お申し込みフォーム マイケルホームページ URL: <http://www.roadswayjapan.com/>

●長野インテンシブセミナー ユニバーサルラブ Universal Love

- ◆日 時: 10月8日(金)10:00～10月12日(火)15:00まで
- ◆場 所: 長野 女神山ライフセンター(上田市大字野倉 84-2)
- ◆参加費: 108,000円(宿泊・食事込み) **申し込み割引先着 15名 セミナー代金 100,000円**
- ◆お問合せ先: 女神山ライフセンター 大森仁 0268-38-0777 <http://www.megamiyama.jp/>
- ◆詳細・お申し込みフォーム マイケルホームページ URL: <http://www.roadswayjapan.com/>

●京都ウィークエンドセミナー 大いなるセルフの旅 Journey of the Self

人生は旅です。
赤ちゃんから老人になる旅ではありません。
人生の幻想から真理への 頭で考えるのではなく、心への
潜在意識からではなく、十分に意識して生きることへの旅です。

あなたの人生とは、本当のあなたである永遠のセルフの旅です。セルフの旅とつながりましょう。

- ◆日時:2009年10月17日(土)・18日(日)
- ◆場所:京都パレスサイドホテル(上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 380 電話 075-415-8887)
- ◆参加費:39,000円 **早期割引 8月15日までのお申し込み 3,6000円**
- ◆お問合せ先:Roadsway Japan 大亀安美 0897-34-8914 info@roadswayjapan.com
(10月1日からの連絡先 090-9454-9688 yasumiookame@s.vodafone.ne.jp)
- ◆詳細・お申し込みフォーム マイケルホームページ URL: <http://www.roadswayjapan.com/>

マイケルセミナー全般についてのお問い合わせ:Roadsway Japan info@roadswayjapan.com

誰もが、本当はとてもパワフルで、愛に溢れ、喜びに満ちた存在です。
自分の素晴らしさを感じ、受け入れ、信頼し、のびやかに、あなたらしく生きましょう。
そのための始まりは、あなた自身を大切にすることです。
それは、あなたにしかできません。
そこから愛と信頼が深まります。あなたへの。生命の流れへの。すべてのものへの。
あなたを大切に、好きになる、愛する、
それはとても素晴らしいものをもたらします。 by マイケル

追記

これまでのマイケルのニュースレターはローズウェイジャパンのホームページ <http://www.roadswayjapan.com/> にて読むことができます。また、ホームページよりメルマガの申し込みができます。日本のマイケル・J・ローズの窓口であるローズウェイジャパンより発行しているメルマガです。月1・2回、マイケル情報やニュースレターの一部、マイケルの言葉を皆様にお届けしています。
次号でセミナー詳細をお知らせいたします。ホームページにて逐次、セミナー情報を掲載させていただきますので、ご利用ください。



ローズウェイニュースレター郵便購読の皆様へ

ニュースレターは、郵送の発行も受け付けています。の発行は、購読を希望される方は、購読料 4 回分2000円を郵便局にて振込み用しか、郵貯口座にお振込みください。2 年分でもかまいません。購読中止を希望される方はその旨お知らせください。よろしく願い致します。

郵貯 記号 16150 番号 17433281 オオカメヤスミ

振込用紙にてお振込みの場合は:

口座名 Roadsway Japan 口座番号 01670-0-8516

お問い合わせ先:Roadsway Japan 大亀安美 tel/fax 0897-34-8914

URL: <http://www.roadswayjapan.com/> e-mail: info@roadswayjapan.com

